

令和3年度 決算のあらまし

去る5月27日に開催された第194回組合会において、当組合の令和3年度の決算が承認されましたので、その概要をお知らせします。



総括事項

前年度に比べ、組合員は85人増加しましたが、任意継続組合員は31人、被扶養者は395人それぞれ減少しました。

組合員数・被扶養者数

区分	令和2年度	令和3年度	比較増▲減
一般組合員	21,510人	21,559人	49人
市町村長組合員	41人	40人	▲1人
市町村長長期組合員	3人	4人	1人
特定消防組合員	4,145人	4,176人	31人
長期組合員	1人	1人	0人
継続長期組合員	0人	5人	5人
計	25,700人	25,785人	85人
任意継続組合員	373人	342人	▲31人
被扶養者	22,704人	22,309人	▲395人

組合を構成する市町村等の数

区分	令和2年度	令和3年度	比較増▲減
市	32	32	0
町	10	10	0
村	2	2	0
一部事務組合等	38	37	▲1
計	82	81	▲1

平均標準報酬月額

長期	374,520円
短期	375,246円

業務経理

地方公共団体負担金、短期経理からの繰入金および全国市町村職員共済組合連合会(以下「市町村連合会」といいます。)からの交付金を財源に、人件費および事務費、その他共済組合の運営に要する諸費用を賄う経理です。

令和3年度の組合員1人当たりの事務費は年額11,160円で、約60万円の当期利益金が生じました。引き続き経費削減に取り組んでいきます。

(単位:千円)

収入	458,596
支出	458,038
差引	558

短期経理

組合員やご家族の皆さんの病気やケガによる医療費の支払い、出産、死亡、その他災害が生じた場合などに行う給付、高齢者医療に係る各種拠出金の納付のほか、介護保険料の収納を行う経理です。

収支の結果、短期経理分は約7億円、介護保険分は約2千万円の当期損失金が生じました。

短期経理分

(単位：千円)

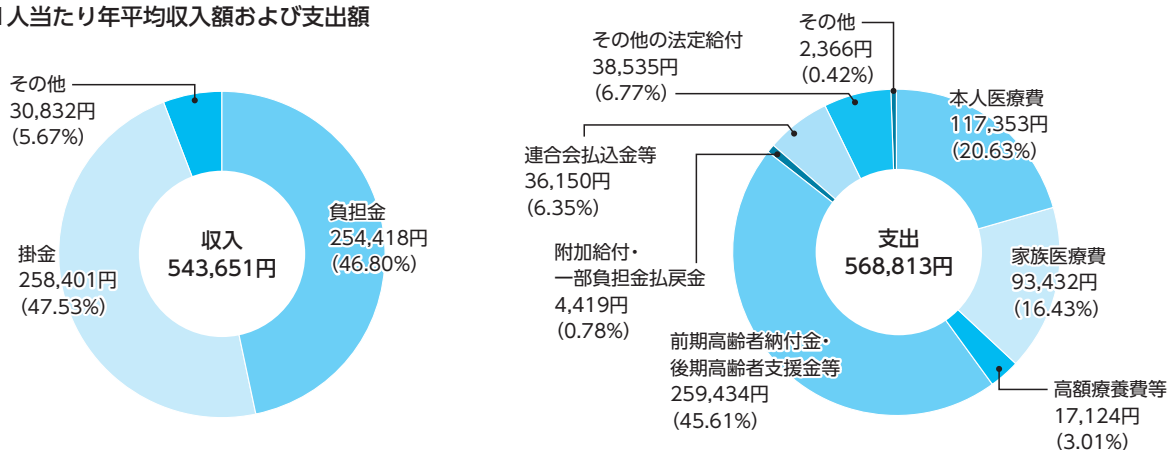
収入	15,242,741
支出	15,961,229
差引	▲718,488

介護保険分

(単位：千円)

収入	1,791,467
支出	1,814,995
差引	▲23,528

●組合員1人当たり年平均収入額および支出額



(注) 1. 算定基礎となる組合員数は、当該年の4月から翌年3月までの組合員(任意継続組合員を含む。)数の合計の平均。
2. 介護納付金の納付に要する費用に係る収入・支出を除く。

厚生年金保険経理

組合員の皆さんの保険料および地方公共団体の負担金をお預かりして、市町村連合会へ払い込むための経理です。

(単位：千円)

収入	35,554,143
支出	35,554,143
差引	0

退職等年金経理

「退職等年金給付」の財源として、組合員の皆さんの掛金および地方公共団体の負担金をお預かりして、市町村連合会へ払い込むための経理です。

(単位：千円)

収入	2,278,331
支出	2,278,331
差引	0

経過的長期経理

被用者年金一元化前に決定した公務等の障害・遺族年金に要する費用の財源として、地方公共団体の負担金をお預かりして、市町村連合会へ払い込むための経理です。

(単位：千円)

収入	143,582
支出	143,582
差引	0

退職等年金預託金管理経理

市町村連合会が保有する退職等年金給付組合積立金の一部を、当組合が資金預託を受け管理・運用するための経理です。貸付経理および物資経理への資金の貸付を行っています。

(単位:千円)

収入	25,960
支出	25,960
差引	0

経過的長期預託金管理経理

市町村連合会が保有する経過的長期給付組合積立金の一部を、当組合が資金預託を受け管理・運用するための経理です。地方公共団体より引き受ける縁故地方債で運用しています。

(単位:千円)

収入	122
支出	122
差引	0

保健経理

医療費増嵩対策の一環として、組合員とご家族の皆さんの健康保持増進を図るため、各種検診をはじめとする福利厚生事業を行う経理です。

収支の結果、約8百万円の当期利益金が生じました。

(単位:千円)

収入	645,840
支出	638,335
差引	7,505

宿泊経理

保養所「大洗鷗松亭」を運営するための経理です。

収支の結果、約9千万円の当期損失金が生じました。

今後も新型コロナウイルス感染症防止のための衛生管理を徹底し、より一層のサービス向上に努めてまいりますので、皆様のご利用を心よりお待ちしております。

(単位:千円)

収入	366,603
支出	453,101
差引	▲86,498

貯金経理

共済貯金に加入されている組合員の皆さんからお預かりした資金を安全かつ効率的に運用し、市中金利よりも有利な利率で還元することにより、健全な財産形成を図ることを目的とした事業を行う経理です。

収支の結果、約2億6千万円の当期利益金が生じました。

令和3年度末の貯金残高は、前年度末と比べ約35億円増加し約1,310億円となりました。

(単位:千円)

収入	2,163,741
支出	1,900,938
差引	262,803

貸付経理

組合員の皆さんの住宅資金など生活に関連した資金の貸付を行う経理です。

収支の結果、約1千万円の当期利益金が生じました。

令和3年度末の貸付金残高は、前年度末と比べ約6億円減少し約43億円となりました。

(単位:千円)

収入	55,797
支出	46,343
差引	9,454

物資経理

組合員の皆さんが自動車を購入するときに、資金の一時立替えを行う経理です。

収支の結果、約60万円の当期損失金が生じました。

令和3年度末の物資立替金残高は、前年度末と比べ約6千万円減少し約13億4千万円となりました。

(単位:千円)

収入	22,230
支出	22,854
差引	▲624

財形経理

国が作成する「地方公務員等の財産形成事業に係る基本計画」に基づく市町村連合会からの借入金を財源として、勤労者財産形成貯蓄をしている組合員の皆さんに住宅資金を低利で貸し付けする経理です。

(単位:千円)

収入	152
支出	152
差引	0

◆ 共済貯金の運用状況 ◆

令和3年度の決算をもとに、貯金経理の貸借対照表と資産構成割合を掲載します。

資産の内訳は国債や政府保証債など有価証券が約97%を占めています。

皆さんからお預かりした大切な資金であることを踏まえ、今後も安全性を最優先とした資産運用とともに、運用益に応じた支払利率の検証を行いながら、安定した事業を継続していくよう努めてまいります。

令和3年度決算 貸借対照表

(単位:百万円)

借方	金額	構成割合	貸方	金額	構成割合
普通預金	3,359	2.23%	組合員貯金	131,042	87.18%
有価証券	146,632	97.56%	流動負債	384	0.26%
その他	312	0.21%	固定負債	32	0.02%
計	150,303	100.00%	剰余金	18,845	12.54%
			計	150,303	100.00%

※剰余金には、将来の欠損金の補てんに充てるための法定積立額を含んでいます。

※令和3年度有価証券平均運用利回り 1.47% (令和2年度 1.47%)

有価証券の内容

(単位:百万円)

種類	金額	構成割合	概要
国債	45,610	31.11%	国が発行する債券で、安全性の高い債券です。
地方債	11,090	7.56%	地方公共団体が発行する債券で、国債や政府保証債に次いで安全性の高い債券です。
社債	37,989	25.91%	一般の事業会社が発行する債券で、公共性・安全性の高い銘柄を厳選して保有しています。
諸債券(国内)	46,443	31.67%	準国債的な性格を持つ政府保証債(公団・公社等の政府関係機関が発行する債券)を保有しています。
諸債券(国外)	5,500	3.75%	格付機関からAAAの格付を取得している外国法人が発行する債券を保有しています。
計	146,632	100.00%	